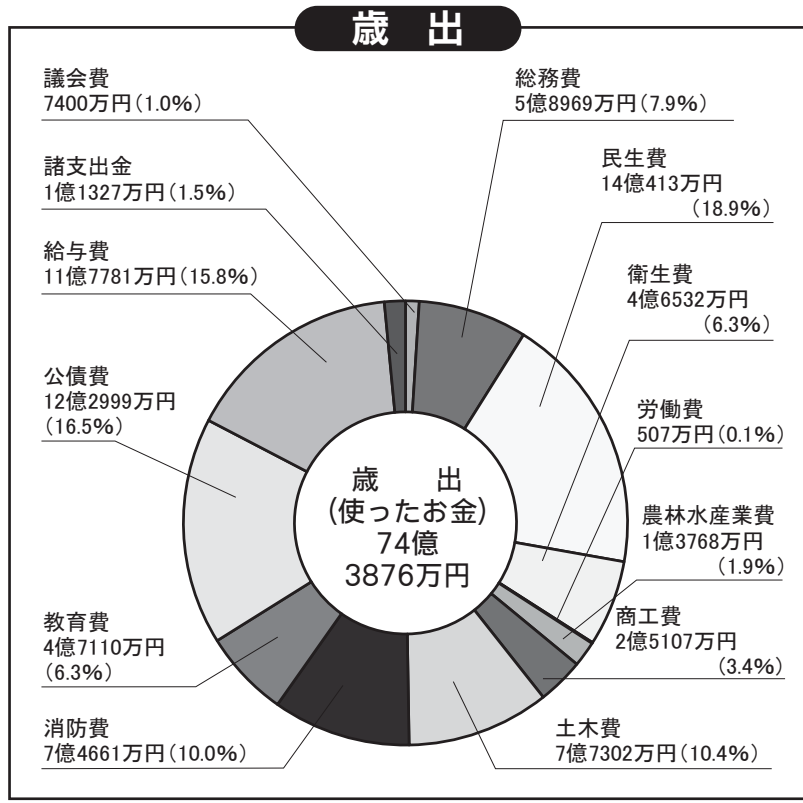


代に対する負担の軽減を今後
101万円)となり、将来世
ると、約100万円(前年度
人当たりの借金として換算す
なお、町債の残高を町民一

ります。
ランスを考えて行う必要があ
借入額と償還額の将来的なバ
バランスを考えて行う必要があ
ります。

も凶るよう努めなければなり
ません。
(平成28年9月末住民基本台
帳人口 9,226人)



◆特別会計の状況

■国民健康保険特別会計

(単位: 万円、%)

平成27年度の1年間に、ま
ちに入ったお金(歳入)16億6352
万円から使ったお金(歳出)16
億3622万円を差引いた額は、2730
万円(実質収支)となり、平成
28年度に繰り越しました。

区 分	予算現額	歳 入		歳 出	
		決算額	収入率	決算額	執行率
国民健康保険特別会計	167,833	166,352	99.1	163,622	97.5
公共下水道事業特別会計	77,505	77,156	99.6	76,613	98.8
介護保険特別会計	105,450	103,926	98.6	102,749	97.4
簡易水道事業特別会計	11,689	11,639	99.6	11,317	96.8
後期高齢者医療特別会計	16,216	16,047	99.0	15,418	95.1

■公共下水道事業特別会計

平成27年度の1年間に、ま
ちに入ったお金(歳入)7億7156
万円から使ったお金(歳出)7
億6613万円を差引いた額は、543
万円(実質収支)となり、平成
28年度に繰り越しました。

■介護保険特別会計

平成27年度の1年間に、ま
ちに入ったお金(歳入)10億3926
万円から使ったお金(歳出)10
億2749万円を差引いた額は、1177
万円(実質収支)となり、平成
28年度に繰り越しました。

■簡易水道事業特別会計

平成27年度の1年間に、ま
ちに入ったお金(歳入)1億1639万円から
使ったお金(歳出)1億1317万円を
差引いた額は、322万円(実質収
支)となり、平成28年度に繰り越
しました。

■後期高齢者医療特別会計

平成27年度の1年間に、ま
ちに入ったお金(歳入)1億6047万円から
使ったお金(歳出)1億5418万円を
差引いた額は、629万円(実質収
支)となり、平成28年度に繰り越
しました。

◆水道事業会計の状況

(単位: 万円、%)

区 分	予算現額	決算額	執行率
収益的収支	収入	32,710	32,657 99.8
	支出	32,710	32,132 98.2
資本的収支	収入	6,990	6,885 98.5
	支出	11,776	11,644 98.9

収益的収支については、収入が3億1104万円(消
費税込金額3億2657万円)、支出が3億853万円(消費
税込金額3億2132万円)で、当期純利益が251万1千
円となりました。

資本的収支については、収入が6885万円、支出が
1億1644万円となり、不足額4759万
円は当該年度消費税及び地方消費税
資本的収支調整額及び過年度分損益
勘定留保資金で補てんしました。

